

におい・香りセンシングの基礎と応用

～従来型においセンサーからヒト嗅覚受容体センサーへの展開～

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/241125>

- ◆日時:2024年11月19日(火) 10:30～16:30
- ◆【アーカイブ配信:11月20日(水)～11月29日(金)(何度でも受講可能)】
- ◆受講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:大阪大学産業科学研究所 所長・教授 博士(農学) 黒田 俊一 氏

【習得できる知識】

- ・におい・香りの非属人的評価方法の概要を習得できる。
- ・におい・香りに関する課題の解決方法を習得できる。
- ・におい情報のデジタル化の概念を理解できる。
- ・においセンサーのにおい・香りビジネスへの活かし方を習得できる。
- ・ヒト嗅覚の仕組みを習得できる。

【講演の趣旨】

本講座では、におい・香りセンシング(特にe-NOSE)の基礎、歴史、現状を概説し、上記目的を達成する我々が実用化したセンサー「ヒト嗅覚受容体センサー」を具体的に紹介し、それにより実際に社会実装した例を中心に、初めて可能になる研究やビジネスについて述べたい。後半の内容は、匂い情報の記録、保存、伝送、再生(一連の流れを匂い情報DXと呼ぶ)の実現に向けた課題を述べる。

【プログラム】

- におい・香りとは?
1-1. 研究におけるにおいと香り 1-2. 産業におけるにおいと香り
- 従来型においセンサー
2-1. 化学センサーなど 2-2. 歴史(特にe-NOSE)
- 最近のにおいセンサーのトレンド
3-1. 超高感度においセンサーなど 3-2. 長所と短所
- ヒト嗅覚システムについて
4-1. ヒトのにおいの感じ方 4-2. 嗅覚受容体とは?
- におい・香り情報のデジタルデータ化
5-1. 何をにおい・香りの基準とするのか?
5-2. セルアレイセンサー 5-3. 定量化の方法
5-4. 感度 5-5. 安定性
5-6. 様々なサンプルの取扱法
- においマトリックスによるにおい・香りの定量的表現法
6-1. においマトリックスとは?
6-2. 初めて見てきた様々なヒト嗅覚受容体の反応様式
6-3. AIを使用したにおいマトリックスデータの活用
- においマトリックスにより何が可能になるか?
7-1. においの品質管理
7-2. においアンタゴニスト(ピンポイント消臭剤)
7-3. においデータベース
7-4. においデザイン
7-5. においプロジェクター
7-6. においの知財化
7-7. においと生理機能の定量的結びつけ
- 進行中のにおいプロジェクトの紹介
8-1. 大阪大学内におい研究拠点の紹介
8-2. 社会実装例
- 質疑応答

『においセンサ』セミナー申込書 <■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>